



一般社団法人

自転車駐車場工業会ニュース

安全安心社会の実現の為に、総合的先進システムを取り入れ、心のこもった自転車駐車場の普及活動を国際的視野で行い、自転車駐車場工業会の社会的地位の向上を目指します

事務局：〒 103-0016 東京都中央区日本橋小網町 7-2
TEL 03-3663-6284 FAX 03-5643-3726
URL <http://www.jichuko.net/>
E-mail jic3533@jichuko.net
スマートフォン用サイト <http://www.jichuko.net/sp/>

2018年度第3回広報部会開催報告

●開催日時

2018年9月19日(水) 13:30～15:00

●開催場所

サイカパーキング(株)本社会議室

●内容

秋季講演会(福岡)の具体的な検討

- ・自治体への案内状・発送について
- ・タイムスケジュールの確認
- ・講演者の確認

新規認定機種

新たに下記の2機種が認定されました。

- ・横浜特殊船舶 本質安全・垂直2段 YOS20S型
トップガイド式スライドラック YATG型

認定品のラックを
使用しましょう

講演会のお知らせ

自転車駐車場工業会と日本シェアサイクル協会との共催で講演会を開催します。
ふるってご参加下さい。

日 時

2018年**11**月**8**日(金) 14:00～17:00

場 所

TKPガーデンシティー天神

福岡市中央区天神 2-14-8 福岡天神センタービル 8F
TEL: 092-720-8003

申込先

(一社)自転車駐車場工業会事務局

TEL: 03-3663-6284 FAX: 03-5643-3726
Mail: jic3533@jityuko.net

会員企業の中のひと

自転車駐車場工業会や工業会会員企業に携わる人物にスポットを当て、インタビュー。今回は日本サンサイクルの常務取締役・平松千穂氏。誰よりも「熱い夏」を過ごしたようです。(取材・文:『パーキングプレス』編集部)

「一生懸命」と「感謝」を忘れずに

日本サンサイクル株式会社 常務取締役 平松 千穂さん



仕事

当社は、もともとは駅前の放置自転車問題の解決のためにレンタサイクルの活用を提唱しレンタサイクルシステムを開発したのが始まりで、1984年の創業以来、自転車駐車場に関連するさまざまな製品を開発、販売してまいりました。そして、当社はそういった「メーカー」としてと同時に、「商社」としての一面も併せ持っています。例えば新たに自転車駐車場が計画される場合、土地の形状や収容台数、地域特性や利用者層、需要予測、そして予算などを踏まえ、どのような規模で、どのようなシステムや機材を導入すべきかなど、的確な判断が求められます。当社では、創業以来培ってきた知見のもと、それらに対する最適ご提案を行うことができます。自社製品を販売するだけでなく、自転車駐車場の総合商社として、求められる要望に応える最適な製品を用いた最適なプランをご提案します。当社の業務を一言で表すならば「自転車駐車場の総合コンサルティング」です。当社は管理運営業務も担っておりますので、計画から管理運営までトータルに携わることで、さらなる知見の集積にも努めております。自転車駐車場について、どんなことでもご相談いただければ、と思います。

■トータル管理システム

駐車場管理・運営関わる全ての業務。
トータル管理システムから最善の形をご提案いたします。



DATA

日本サンサイクル株式会社
<http://www.sancycle.co.jp>
 本社：〒103-0014
 東京都中央区日本橋蛸殻町1-7-9
 TEL：03-3639-4911 FAX：03-3639-4913

プライベート

実は息子が先日の全国高校総体・男子サッカーで優勝しまして(山梨県代表・山梨学院高校 MF平松柚佑選手(2年))。ここまで一生懸命に、そして周りの人への感謝を忘れずに来た結果かな、と思います。

1年生の途中からレギュラーに抜擢されました。才能があるかはわかりませんが(笑)、努力だけは怠らなかったのだと思います。逆に言うとなんかスピードも高さも足元のテクニックもない。だから、走り負けしないこと、当たり負けしないこと。できることをやってきた結果です。先輩や仲間の支えもありました。

地域柄、幼稚園の頃に地元のJリーグチームのサッカー教室に参加したことがきっかけで、サッカーに夢中になりました。中学生当時はJリーグのジュニアユースチームに所属していましたが、高校に上がる時は突出した武器がないこともあってか、他チームも含めユースのセレクションには漏れてしまいました。そこから、高校サッカーの全国大会に照準を切り替え、山梨学院高校に入学、寮生活を送っています。今後も監督を始めとする指導者の皆様、チームメイトの先輩や仲間への感謝を忘れず、怪我なく一生懸命に打ち込んで欲しいと思っています。

どうしても夏の話は「甲子園」に持っていかれてしまうので(笑)、「冬の高校サッカー」でまた全国を相手に闘って、夏との連覇を果たしてほしいですね。



① 平松柚佑選手は大会優秀選手(35人)にも選出された。
 ② 山梨学院高校の高校総体優勝を伝える号外も(山梨日日新聞)。写真中央に写るのが平松柚佑選手。